平成３０年度社会福祉法人勝浦市社会福祉協議会事業報告

総括事項

平成３０年度は、事業計画に基づく事業の推進と、在宅福祉事業の推進、各種福祉団体の育成強化およびボランティア活動の推進等、きめ細かな福祉施策を展開し、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らすことができるよう、ふれあいと支えあいに満ちた福祉社会づくりに努めてまいりました。

本年度実施した事業は、次のとおりである。

１．社会福祉協議会の運営強化

社会福祉協議会の事業を計画的に展開していくため、理事会、評議員会等開催し本会の運営強化を図りました。

(1)　会議の開催

①　社会福祉協議会 理事会

○５／２４　　○３／１２

②　社会福祉協議会 評議員会

○６／１４　　○３／２２

③　社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会

○６／２０

④　社会福祉協議会 監査会

○５／１１

２．援護活動事業

(1)　生活困窮者の援護対策

①　歳末たすけあい援護金の支給をいたしました。

全国一斉の共同募金会運動の一環であり、勝浦市社会福祉協議会では千葉県共同募金会の勝浦市支会を担い歳末たすけあい運動を展開いたしました。

援護金は民生委員を通じ、生活困難な要保護世帯、準要保護世帯、高齢者世帯等（生活困窮世帯）へ支給し自立した生活が営めるよう支援いたしました。

○配布世帯　９０世帯（一世帯当たり 24,000 円）

○支給総額等　２，２４５，１５２　円（内 85,152 円は事務経費）

② 行旅死亡人の諸経費（葬祭費）の支出をいたしました。

○２人　４０，０００円

③ 行旅者帰宅旅費（帰宅困難者）の支出をいたしました。

○１人　　１，０００円

④ 生活福祉資金貸付事業の実施（千葉県社会福祉協議会委託）

生活福祉資金の貸付相談支援を行いました。

比較的所得が少ない世帯・障害者・高齢者世帯に対して資金の貸付と民生委員及び社会福祉協議会とが必要な相談支援を行うことによって、その世帯の経済的な自立と生活の安定を図ることを目的として実施いたしました。

○福祉資金貸付相談件数　　８件

(2) 児童、母子福祉対策事業

① 特別支援学校児童に図書カードを配布しました。

○配布対象者　７名（２１，０００円　※１人３，０００円）

(3) 老人福祉対策事業

救急医療情報キット配布事業

① ６５歳以上の一人暮らし老人に対し、救急医療情報キットを配布いたしました。

救急連絡カードへ自身の身体情報、服薬情報等を記入し、筒状の容器へ入れ、冷蔵庫等に保管し、万一の時に救急隊や第一発見者が救急連絡カードの中身を確認することによって、迅速に救護活動ができることを目的として実施いたしました。また、都度、消防署への連絡も行い連携を図っています。

○４７世帯へ救急医療情報キット配布

② 老人クラブ連合会事業に対し事務局を預かりまた、活動の支援を行い活動事業費を助成いたしました。

老人クラブは高齢者自らが相集う自主的な組織で、その活動はスポーツ、旅行、カラオケ等高齢者同士のネットワークづくりや社会参加活動に大きな役割を果たしています。社会福祉協議会では、市老人クラブ連合会の事務局を預かり、活動への協力や活動助成金の支給を行い、高齢者福祉の推進を図りました。

③　在宅ねたきり老人に対し介護用品（紙オムツ及び尿とりパッド）を支給いたしました。

６５歳以上の在宅ねたきり高齢者の方に対し、介護用品（紙オムツ及びパッド）の支給を行い、在宅介護者への負担軽減を図ることを目的に実施いたしました。

〇介護用品延支給者　　７０名

④「敬老の日」を期して８０歳以上の一人暮らし（生活困窮者）高齢者に対し、敬老慰問金を贈り敬老思想の普及向上に努めました。

〇慰問金支給者　９３名

⑤カラオケシステムを活用し高齢者等の健康増進を図りました。

３．高齢者等相談支援事業（合同相談事業）

民生委員をはじめ、行政相談員、人権擁護員の３者体制により、市役所、保健福祉センター、興津集会所、上野集会所、総野集会所の市内全５ケ所に相談所を設置し、市民の各種心配事等の相談に応じました。

①　年間３３回合同相談所を開設し市民の各種心配事等の相談に応じました。

〇相談件数　９件

②　合同相談員延出席人数

〇　９９名

③　合同相談員運営委員会の開催

合同相談運営委員の連携強化及び相談事業の運営方法や、相談支援方法等を研究協議することにより相談事業の発展強化を図りました。

〇　１／３１

４．勝浦市保健福祉センターの管理運営

勝浦市より指定管理を受け、市民の健康の保持増進のための検診や相談事業等を行うとともに、ボランティアグループや福祉団体等の相互交流やレクリエーションの場の提供を通じ市民の福祉の向上に寄与するため、市保健福祉センターの施設運営を行いました。

〇年間の利用状況　　２３５件

〇延利用者数　　５，３５２名

５．日常生活自立支援事業（千葉県社会福祉協議会委託）

定期的な訪問により、判断能力が不十分な高齢者や障害者が地域で安心して自立した日常生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助や金銭管理サービスを行いました。

〇事業相談・訪問調査件数　　５件

〇平成３０年度実利用者件数　　２件

〇平成３０年度新規契約者件数　　１件

６．その他の事業

(1)　市民生児童委員協議会、各地区区長会、遺族会に対し活動費を助成いたしました。

各種福祉団体、当事者団体へ活動費を助成し活動支援を行いました。

(2)　千葉県共同募金会勝浦支会を担い共同募金運動に協力いたしました。

(3)「ふくしかつうら」を発行及びホームページ上による活動状況並びに情報発信を行いました。

地域福祉の普及啓発を目的として、広報誌発行やホームページによる社会福祉協議会事業の啓発に努めました。

(4)　各地区社会福祉協議会（勝浦地区、興津地区、上野地区、総野地区）へ活動費助成を行いました。

近隣住民による助け合い支えあい活動等、地域福祉を実践していくために各地区社会福祉協議会へ地域福祉活動助成金の支給を行いました。

(5)　独居老人安否確認事業「お元気コール」を実施しました。

一人暮らしのお年寄りに対し、主に各地区社会福祉協議会の役員等が電話や訪問による安否確認を行うことにより、地域のつながりや高齢者福祉の発展強化を図りました。

〇対象者人数　１２４人

(6)　第６８回千葉県社会福祉大会に参加いたしました。

○１１／９　千葉県文化会館

７．　ボランティアセンター運営事業

(1)　各ボランティアグループに対し活動費を助成いたしました。

ボランティア活動の推進及び発展・充実を図ることを目的として助成金の支給を行いました。

○１４グループ

(2)　ボランティア連絡協議会の活動支援を行い(事務局)及び活動費を助成しました。

勝浦市ボランティア連絡協議会の事務局を預かり支援、連携することにより、ボランティア活動の啓発や団体間の連携による活動の充実を図りました。

(3) 災害ボランティアセンター資機材整備

災害ボランティアセンター運営等に係る資機材の備蓄整備を図りました。

(4)　ボランティアセンター各種事業を実施しました。

(5) 各種ボランティア講座（介助講座、災害ボランティア講座）を開催しました。

講座を通じて様々な知識やボランティアの育成などボランティア活動の充実を図りました。

「※詳細は別紙、活動報告書のとおり」